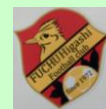


平成29年8月29日

風は東から



To be continued...

選手権二次予選進出&トップリーグ戦全勝 !!

2017夏 はまだまだ続く...

三年連続、選手権二次トーナメントに進出 !! 応援ありがとうございました !!

選手権予選も地区トップリーグもここからが本番です !!

8月16日からスタートした、2017年度の選手権一次トーナメントは、初戦、大会数日前より降り続く雨で、グラウンドには大きな水溜りが目立つ、悪コンディションの中で行われました。さすがに、東高は三年生主体のチームだけあり、公式戦初戦前のガチガチの緊張感はないものの、キックオフすると相手GKのファインセーブやゴール前の水溜りにボールが止まるなど、前半25分までゴールを奪えずやや慌てましたが、一点取るとそこからは怒涛の攻撃が始まり、終わってみれば**15-0**と泥んこゲームを勝利しました。

二回戦は、二年前の新人戦の決勝で敗れている、難敵**明大中野八王子高校**に挑みました。会場は明八グラウンドで、野球部や同級生による友情応援もありアウェー状態でありましたが、東高サッカー部の応援はそれを完全に凌駕するものであり、ピッチ上の選手たちにはしっかり伝わっていたと思います。三年間共に濃い時間を過ごした仲間の応援が、負ける訳はありません!!

ゲームは、立ち上がりから東高が攻勢に進めます。決定的なチャンスを決めきれずにいましたが前半25分に先制すると、前半終了間際にもPKを得て2-0と優位に立ち折り返します。後半10分には、この日絶好調の右サイドの**佐藤**の突破を止めきれずにPK。二枚目のイエローを受けて相手は残り三十分を10人で闘わなくてはならなくなり、ここから東高は有利にゲーム運びができました。その後、途中交代選手も機能しゴールを決めるなど、結局、**6-0**と一次トーナメントの山場となるゲームに勝利し、代表決定戦に進みました。

代表決定戦は、同じ地区トップリーグに所属する**都立墨田川高校(自分の母校との対決!!)**です。今年度は、トップリーグの戦績が振るわずに降格が決定していますが、東高のTRMに偵察を送りビデオを撮りに来るなどかなり研究し、東高対策を練ってくるのが予想されました。



<どんな天候でも公式戦は行われる...>



<明八戦は、二つのPKで思わぬ展開に!!>

最後は、日頃のTRM数&TR量が、勝負を決める !!

相手は、前線に足の速いパンチ力のある選手一人を残し、10人で守備を固めてきました。これは、想定内のことであり、今年のインターハイ地区予選やTRMでも同様のシチュエーションを経験してきたので、子どもたちも慌てずにゲームを闘っていました。前半15分に不用意なFKを与え、それを頭で合されあっさり先制されます。これは、想定外でした。しかし、残り時間は十分あり、前半のゲームの流れを見ていると、何時ゴールを奪えるかは時間の問題でした。ところが、決まったと思ったシュートはGKの正面やファインセーブに合い、バーやポストを叩くなど不運が何度も重なります。さすがに、残り時間20分を切ったところで、嫌なムードがチーム内にも漂います。後半30分には、相手ハンドでPKを得ましたが、これを相手GKに注文通り止められ、完全に流れは相手に傾きかけました。しかし、最後まで諦めずに攻め続けた子どもたちの強い気持ちが後半ラスト10分を切ったところで林田の同点ゴールを生み、代表決定戦は延長へ。延長戦では、鈴木ダイビングヘッドやPKを外した宗形ミドルシュートが決まるなど、前後半の80分間が嘘のように次々とゴールが決まります。結局、代表決定戦は延長戦の末**5-1**で勝利し、**三年連続**で**二次トーナメント進出**を決定しました。

公式戦は、いろいろな要素が絡み合い成り立っています。簡単に勝てるゲームはひとつもありません。最後は、日頃のTRM数とTR量で培われた強い気持ちが厳しいゲームの勝負を決めました。



<After the Game>

選手権一次トーナメントを勝ち上がり、**三年連続**で二次トーナメントに進出を決めました。雨の中、また、遠い会場校にも関わらず、多くの保護者・OBの方々の応援ありがとうございました。四年前のチームとは違い、周囲の学校からも警戒され、対策を練られるようなチームとなり、公式戦を勝ち上がることも難しくなりました。その中でも、見事結果を導き出したことは、子どもたちの大きな成長を感じています。

しかし、ここからが本番です!!今年度のチーム目標である「**選手権都大会ベスト8**」と「**T4昇格**」を目指し、更に鍛えて、逞しいチームを作り上げていきたいと思えます。引き続き、応援・サポートを宜しくお願い致します!!